

令和2年度訪問型家庭教育支援推進事業第1回専門講座
令和2年11月24日（火） 田辺スポーツパーク 多目的ホール

訪問型家庭教育支援体制の構築に向けて

和歌山県教育庁 生涯学習局 生涯学習課

紀北教育事務所 社会教育主事 松尾 綾



和歌山の子どもたちと大人たちへ

あたたかさは ふれあわなければ 感じない。

感動は 心にひびかなければ 感じない。

子どもたちがたくさんのお大人と出会い、

「ありがとう」「このまち 大好き」…と感じるといいな。

そんなまちで 子どもたちがそだってほしい。

そんなまちで 大人だってくらしたい。

たて よこ ななめ いろんなところでいろんな「つながり」。

気づいていないかもしれないけど、

学校にも地域にも そんな「つながりの力」があるのです。



だから、共に育ち合ってほしい…子どもも大人も…この和歌山で。

県内の家庭教育支援

訪問型家庭教育支援

個別相談



家庭教育支援チーム

幅広いアウトリーチ

- 子育て講座
- 読み聞かせ講座
- 就学時検診時
- 広報紙配布

家庭教育支援チーム
の方々が大活躍！！



今こそ家庭教育支援



家庭教育は、すべての教育の出発点。家族のふれあいを通して、子供が、基本的な生活習慣や生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、他人に対する思いやり、基本的倫理観、自尊心や自立心、社会的なマナーなどを身につけていく上で重要な役割を果たしています。




いつも…
「おはよう」「ただいま」「おやすみ」言っていますか。

いつも…
早寝早起きを心掛け、子供にさせられていますか。

いつも…
朝ごはんは一緒に食べられていますか。

いつも…
テレビやゲームのルールは話し合い、守らせていますか。

各市町の訪問型家庭教育支援事業の概要

	橋本市	湯浅町	那智勝浦町
型	ターゲット型	ユニバーサル型(乳児・幼児・児童・生徒がいる家庭への訪問)	ベルト型 ターゲット型(保護者、学校、福祉課等の依頼により訪問)
概要	園、学校、行政機関や個人から依頼を受けて家庭訪問、個別相談を実施	0歳児から15歳児までの子供がいる全家庭を訪問し、「切れ目のない子育て支援」を行う (※0～15歳児までの人数 1,299名1,042世帯)	「就学時健診」・「学童保育」・「放課後子ども教室(なちかつキッズクラブ)」と連携し、家庭教育・児童生徒支援につなげている
成果	<ul style="list-style-type: none"> ○ 保護者の不安の軽減 ○ 保護者の孤独感の解消に繋がる 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭に支援を積み重ねてきた結果、子どもたちの落ち着きが見られる ○ 全世帯の状況把握をすることで、問題の早期発見により学校へのクレームの減少 ○ 問題行動の未然防止 	訪問地区を担当制にすることで、保護者との信頼関係が深まる。 

チーム同士のつながりが重要

悩みを共有できる



情報交換ができる

**子育てについて
一緒に悩み、一緒に考え、一緒に笑い合える
仲間を増やすことができるよう
和歌山県教育委員会頑張ります！！**

H31年度和歌山県生活実態調査

【生活習慣と学校の授業がわかること】

○経済的に厳しい世帯の子供ほど、生活習慣が備わっていない割合が高い。

生活習慣の高低別にみた子供の割合

	生活習慣	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	高	63.4%	67.8%	61.6%	49.0%	47.4%
	低	12.5%	9.2%	14.0%	21.9%	22.8%
中学2年生	高	61.7%	63.4%	60.9%	52.0%	51.3%
	低	14.3%	12.9%	14.5%	21.9%	22.9%

生活習慣得点

算出に用いる質問と回答	得点化の方法
①質問:あなたは、学校がある日はだいたい朝何時ごろに起きますか。	・①と②については、「決まっていない」を0点、それ以外の回答を1点とする。 ・③-A(歯磨き)については、「毎日2回以上する」を2点、「毎日1回する」を1点、「する日のほうが多い」「しない日の方がほうが多い」「ほとんどしない」を0点とする。 ・③-B(入浴)については、「毎日2回以上する」「毎日1回する」を2点、「する日のほうが多い」を1点、「しない日の方がほうが多い」「ほとんどしない」を0点とする。 ・④については、「いつも食べる」を2点、「食べるほうが多い」を1点、「食べないほうが多い」「いつも食べない」を0点とする。 ①～④の点数を合算した合計得点が8点を生活習慣高、7点在中、6点以下を低とします。
②質問:あなたは、次の日に学校がある日は、だいたい何時ごろに寝ますか。	
③質問:あなたは、歯磨きや入浴(風呂、シャワー)をしますか。【A歯磨き、B入浴】	
④質問:あなたはふだん、朝ごはんを食べますか。	

H31年度和歌山県生活実態調査のまとめ

【保護者の教育姿勢】

○「子供の良いところをほめる」、「悪いことをしたら叱る」、
「本や新聞を読むようにすすめる」等保護者の教育姿勢が高いことが、
子供の学力に良い影響を与えている。

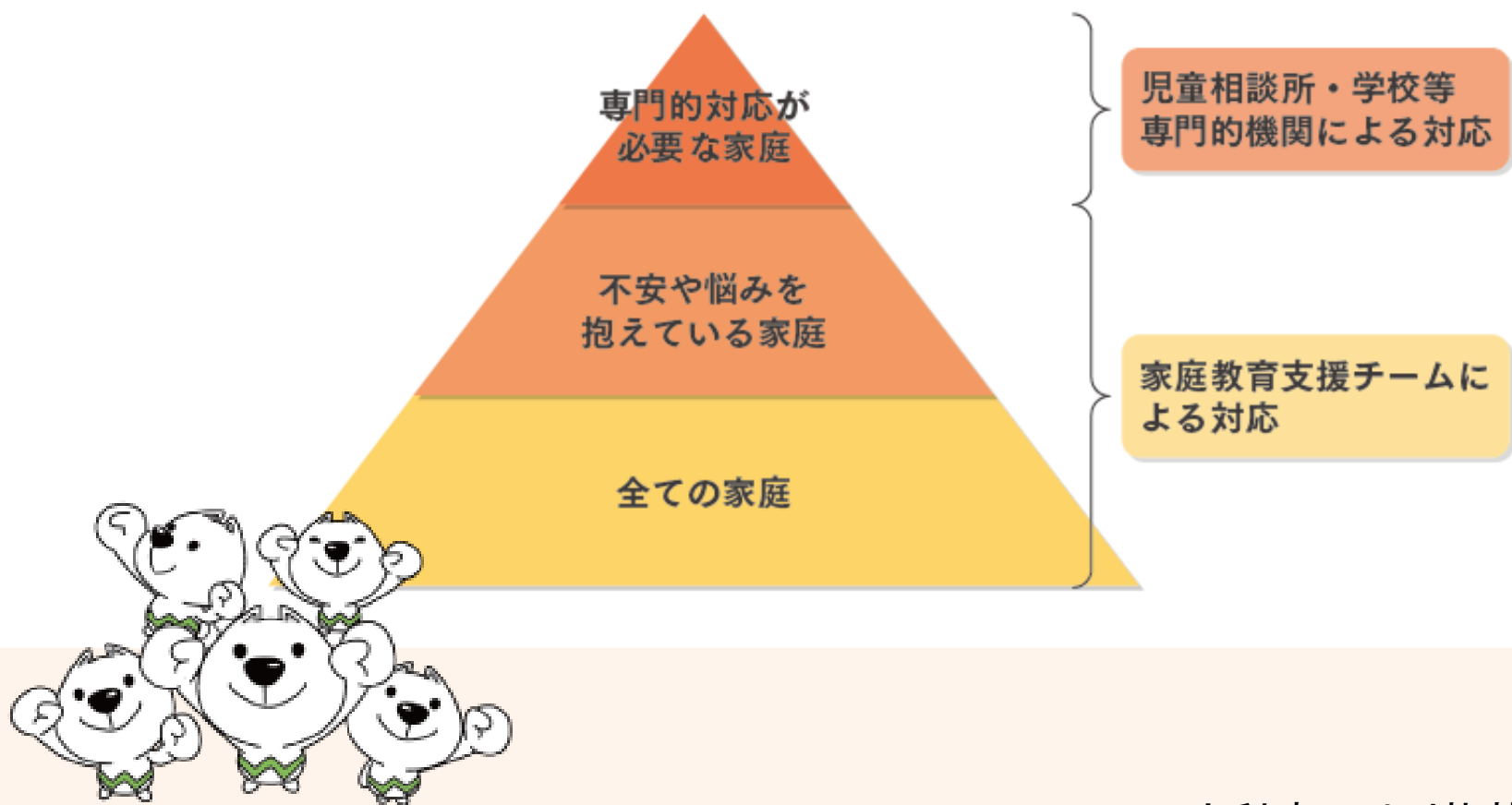
⇒保護者の教育姿勢を高めるために、保護者を対象にした学習会や

訪問型家庭教育支援の充実を図る。



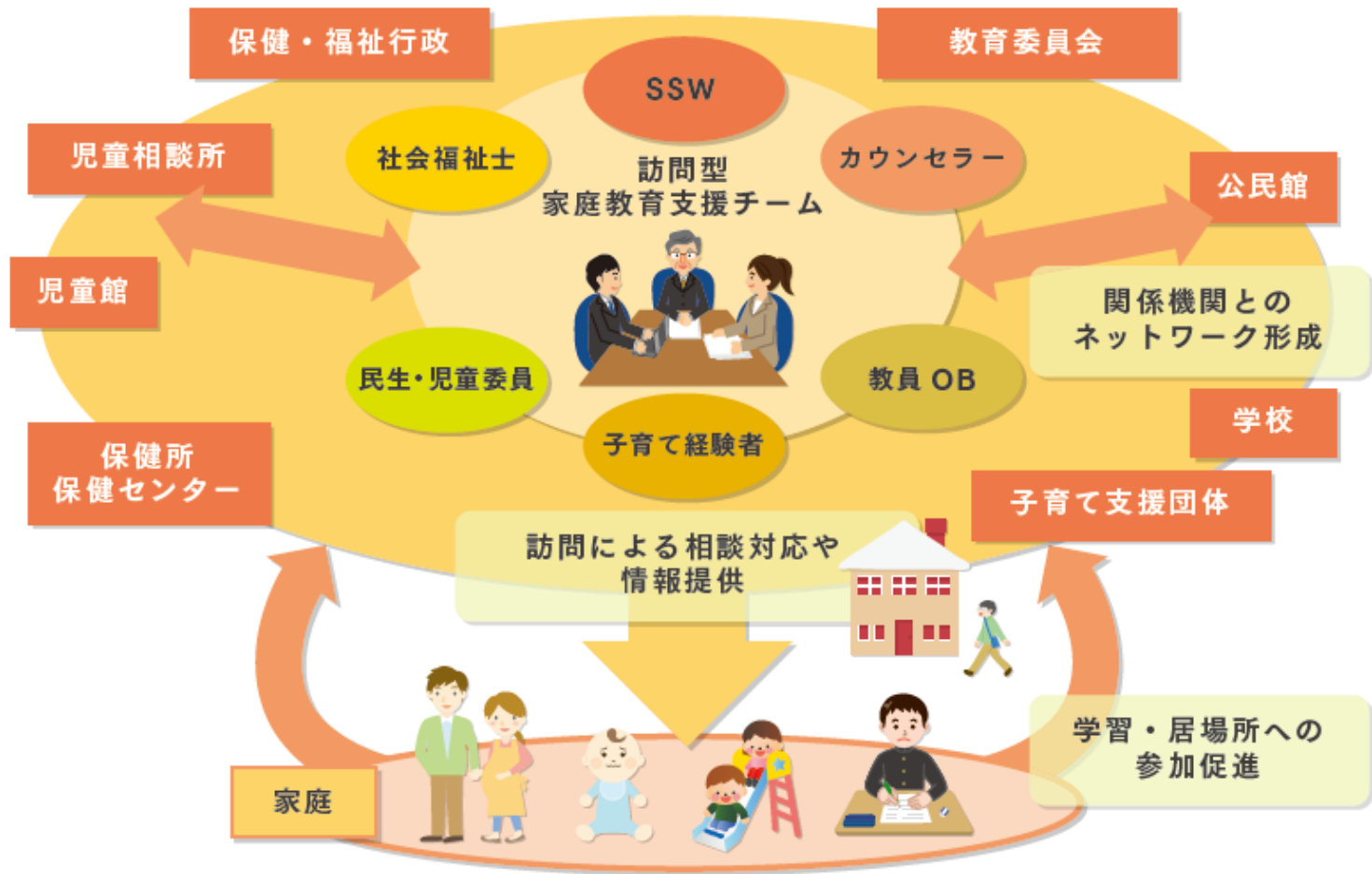
家庭教育支援

【図】家庭教育支援チームの主たる支援対象範囲イメージ



家庭教育支援

【図】訪問型家庭教育支援のイメージ



家庭教育支援～訪問型家庭教育支援の関係者のための手引書～



訪問型家庭教育支援

☆ 孤立しがちな家庭や困難を抱える家庭に支援を届けるために

- ・つながり
- ・専門機関団体との連携
- ・同じ地域の住民として水平・対等な関係が基盤
- ・訪問先を家にこだわらない

地域全体で、
子育て環境の充実をめざして



ご清聴ありがとうございました。